

HE
system

CD-ROM²
SYSTEM
PC Engine

EFERA & JILIORA

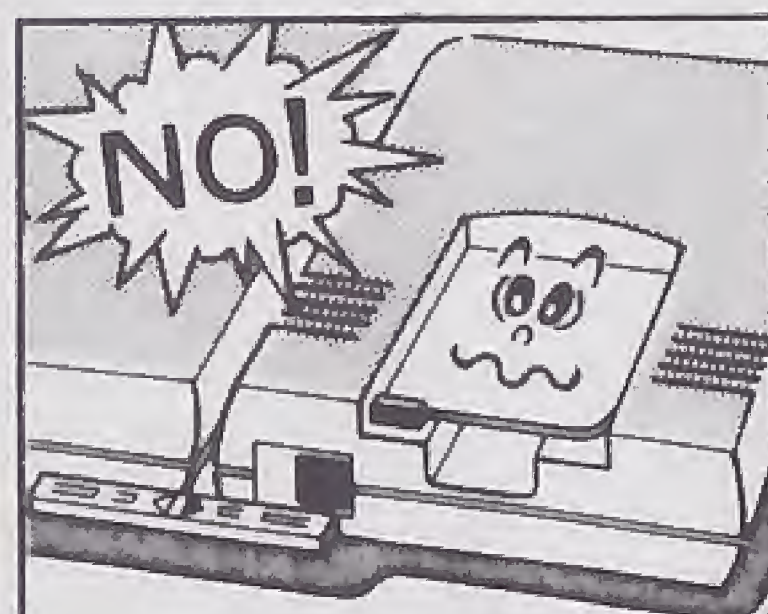
The Emblem From Darkness

エフェラ アンド シリオリ シ・エンブレム フロム タークネス



このたびは、ブレイングレイのCD-ROMディスクをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
 ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法で愛用ください。なお、この「取扱説明書」は、大切に保管してください。

●セット時の注意



スイッチを入れたまま、カードを出し入れしない。



①まずINTERFACE UNITとCD-ROM²、PC Engineが正しく接続されているかどうか確認してください。

②CD-ROMディスクを楽しむためには、システムカードが必要です。CD-ROMディスクをCD-ROM²に、システムカードをPC Engine本体にしっかり差し込んだのちに、INTERFACE UNIT、PC Engine本体の順にスイッチを入れてください。

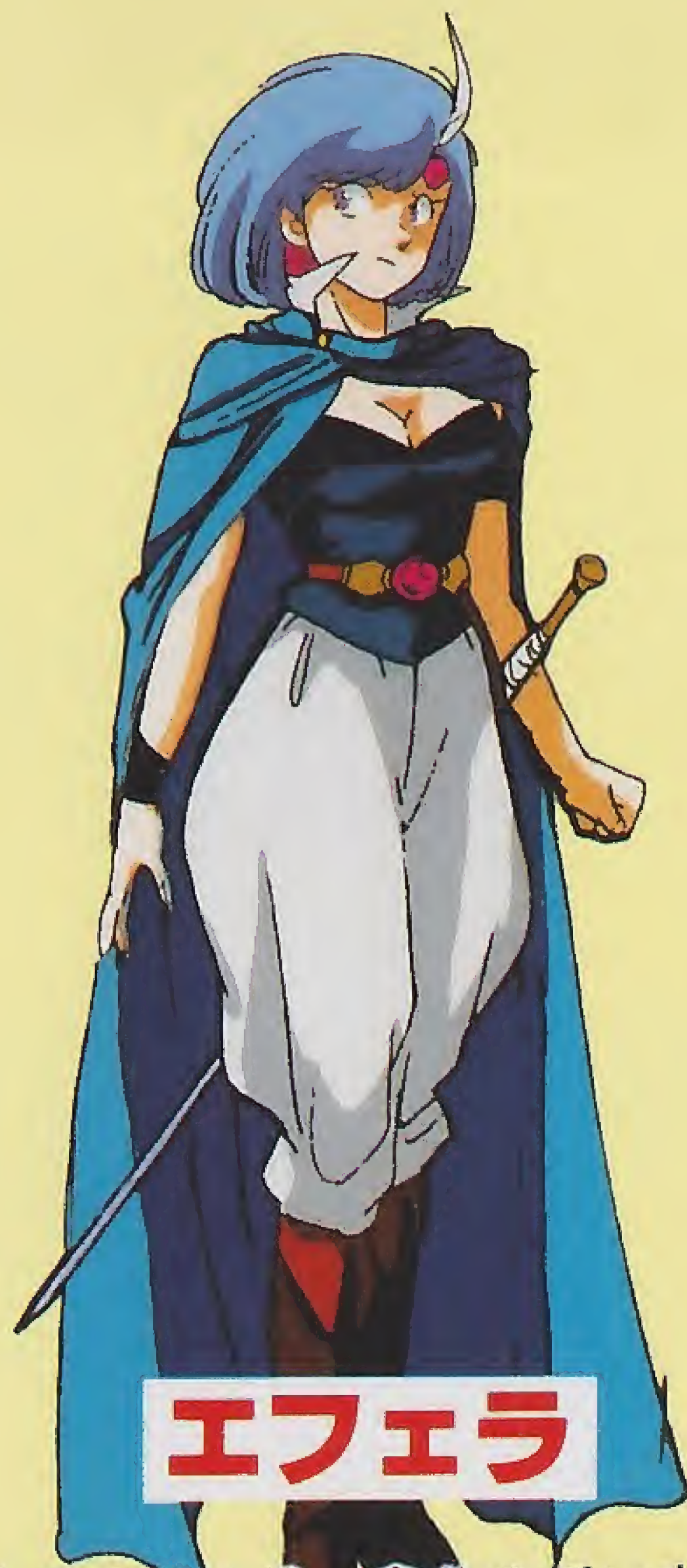
③また、PC Engine本体のスイッチを入れたままシステムカードの抜き差しを行うと、PC Engine本体及びINTERFACE UNITの故障の原因になりますので、絶対に行わないでください。

④CD-ROMディスクには、表と裏があります。必ず、レーベル面(ゲームタイトルなどが記されている面)が上になるようにCD-ROM²にセッティングしてください。

⑤CD-ROM²システムが正常に作動している場合は、左のような画面が最初に表示されます。この画面が表示されない場合は、INTERFACE UNITについている「取扱説明書」を参考にしながら、操作方法にまちがいがないかどうか確認してください。

CD-ROM ディスクは、**CD-ROM² SYSTEM**
 専用のゲームソフトです。

* CD-ROMディスクは普通のCDプレイヤーでは使用しないでください。コンピューター用のデータがオーディオ機器に悪影響を及ぼす場合があります。



エフェラ

主人公のひとり。身分の低い女中の子として誕生するが、魔術の才能ある者と見込まれ、大魔道士グルク老率いる魔道士軍団にひきとられ、育つ。結局その才能は開花せず、落ちこぼれてしまうが、多少なりの魔法は使うことができる。ジリオラと出会ってからは、傭兵などをして、自由に気ままな旅を続けている。



ジリオラ

主人公のひとり。かつてハラーマ大陸全土を統一したオカレスク大帝の子孫であり、ムアール帝国唯一のあととりでもある境遇に誕生する。ある時、宮殿へ忍び込んできたエフェラと出会い、共に旅に出る。宮殿生活をしていた頃から武術を得意とする腕前を持ち、同じ剣を使ってもエフェラより効果が高い。

操作方法の説明

BUTTON

戦闘、移動中

I ボタン……魔法（もしくは奥義）の使用
II ボタン……攻撃（剣を振る）
RUN……セーブ、ロード画面
（ボスキャラ戦闘時のみ、ポーズ
もう1度押すとポーズ解除）
SELECT……コマンド画面
方向キー……キャラクター移動

その他の画面

I ボタン……決定
II ボタン……キャンセル
方向キー……カーソル移動

PLAYER SELECT&DATA SELECT

方向キー上・下で誰でプレイするか選択し、I ボタンで決定します。
EFERA&JILIORAを選択すると2人同時プレイ（2P）になります。
ただし、ゲーム途中で1人プレイしていた続きを2人同時プレイに変える、またはその逆はできません。最初からのスタートとなります。

SAVE&LOAD

このゲームでは最大6ヶ所のデータセーブができますが、バックアップメモリーの空き領域によって、その数は変わります。

（6ヶ所で、バックアップメモリーの1/2強の容量を使います。）

1ヶ所もセーブできなかったり、自分の必要な分に足りない場合は、いらなくなったセーブデータを削除して下さい。

* CD-ROM²のタイトル画面でSELECTボタンを押し、メニューを出します。

その後、「削除する」の項目を選び、不必要と思われるデータを削除して下さい。

（詳しくは、CD-ROM²のマニュアルを参照。）

COMMAND

EQUIP ……武器、防具、魔法（もしくは奥義）の選択に使います。

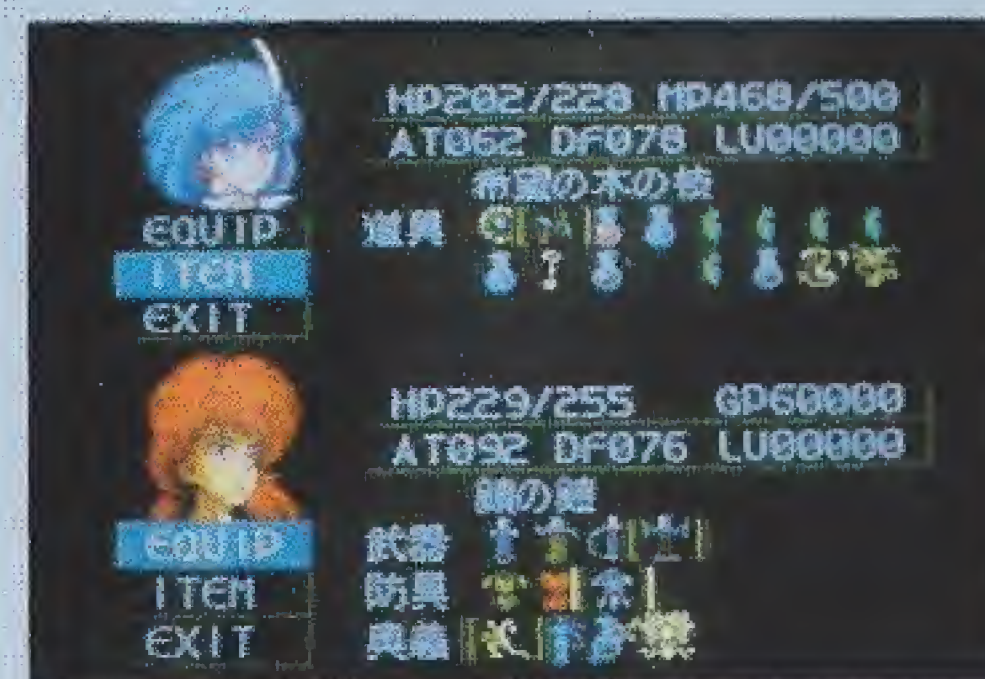
（ ）カーソルで、装着（もしくは使用可能状態）を決定して下さい。
ここではIボタンで決定する必要はありません。

終了後は、IIボタンでキャンセルします。

ITEM ……薬、ソレンジュの葉を使ったり、その他アイテムなどを見たりする
時に使います。

アイテムを使用する際は、（ ）カーソルをあわせ、Iボタンで決定し
て下さい。

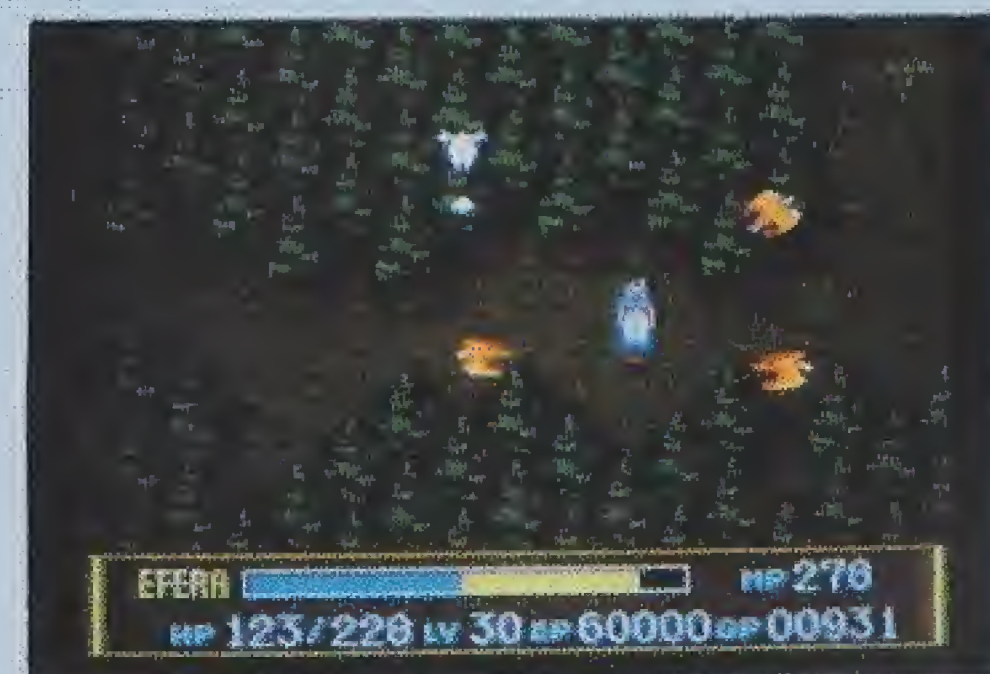
HP 現在の体力／現在の体力の最大値
MP 現在使用できるMP量／MP最大値500
AT 攻撃力
DF 防御力
LU 次のレベルアップまでに必要な経験値
GP ゴールド



MAIN SCREEN

MP 現在使用できるMP量
HP 現在の体力／現在の体力の最大値
LV 現在のレベル
EP 経験値
GP ゴールド

* 2人同時プレイの時は、MP EP GP
の表示はされません。コマンド画面を見て下さい。



ショップ

ショップには武器屋・鎧屋・薬屋の3種類があります。そして店主の横にあるプレートに乗ると、お金を持っていれば自動的に物を買うようになっています。(剣や鎧は同種なら1人1個しか買えません。)

イベント

イベントは、このゲームで最も大きな見どころであり、とても重要なポイントでもあります。

IIボタンを押すとキャンセルになりますが、再び見ることはできませんので、初めてプレイをする方は必ずご覧になって下さい。

そして、イベント終了後のメッセージは、2人の次の目的を意味する大切なものなので、毎回忘れないよう心がけましょう。

マルチタップ

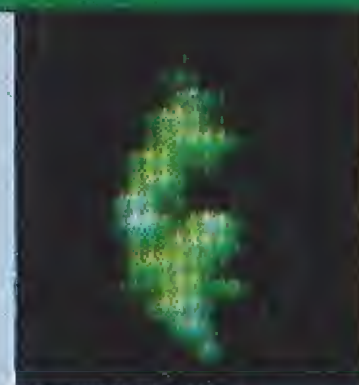
マルチタップをつないで2人同時プレイをする時は、電源を入れなおす、もしくはリセットをして下さい。

アイテム

・ソレンジュの葉

葉1枚でMPを100回復できます。魔法を使えるエフェラにとってのみ有効なものなので、ジリオラが使用しても効果はありません。

(ただし、2人同時プレイの場合はジリオラが使っても、エフェラが使った扱いになります。)



・薬

体力を回復させる薬で、おもにショップなどで売っています。

値段によって、その効果もまちまちです。



・炎華石玉

グラフトンの公子・キリアンから渡されたペンダントであり、これには炎華石玉と呼ばれる夢石がついています。また、夢石は1つでなく他に何種類が存在します。



奥義

・エフォークの指輪

一定距離を加速して進み、剣を振り下ろします。加速している間、弱い敵であれば倒すことができます。

使用ごとに1のダメージがあります。



・マゼークの指輪

攻撃力が3段階にアップします。

I ボタンを3秒押し続けるとキャラクターは青色に変化、その間は攻撃力が2倍になります。(攻撃の効果は6秒持続) ボタンを離さず、さらに6秒押し続けると黄色に変化、攻撃力は3倍になります。(攻撃の効果は6秒持続) ボタンを離さず、さらに6秒押し続けると赤く変化、攻撃力は10倍になります。

(攻撃の効果は4秒持続) ただし、ボタンを押している間は攻撃することはできません。また、1度でもダメージを受けると効果の一切は無効となってしまいます。



・ジリオラの指輪

体力を全回復します。

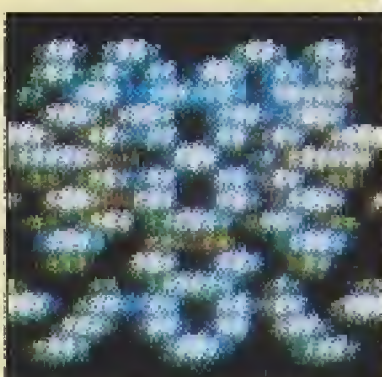
ただし、回復中はコマンドに入れず移動や攻撃もできません。

使用の際は、十分な注意が必要です。



・ヴァーゼクの指輪

無敵状態になります。I ボタンを押して続ければ、敵を蹴散らし進むことができます。しかし、時間がたつごとに体力が減っていきます。



魔法

・体力回復・体力全回復

体力を回復します。ただし、かなりMPを消費するので、できる限り薬で回復する方が得策でしょう。



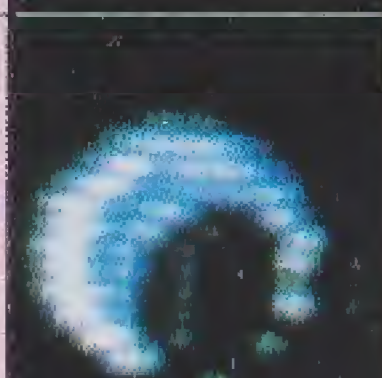
・透明の魔法

一定時間、姿を消すことができます。ただし、見えなくなるだけなので、敵にあたればダメージを受けてしまいます。



・かまいたち

最初の方で覚える魔法ですが、そのわりには強力であり、後々になってもかなり使える魔法です。



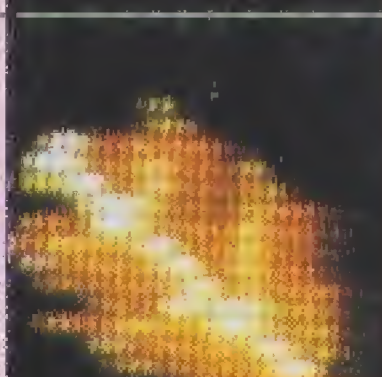
・火の鳥

別名フェニックスとも呼ばれる魔法です。その名の通り縦横無尽に飛びかう炎は、不特定に出現する敵などに有効でしょう。



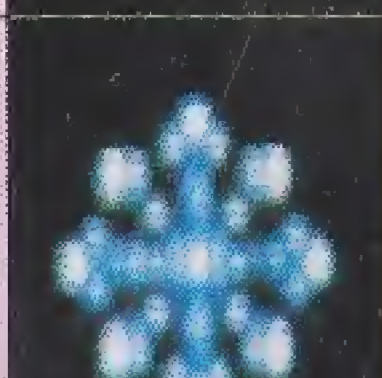
・火炎砲

巨大な炎を投げつける魔法です。効果が高く、一直線上の場所を移動する際には、大いに役立つでしょう。



・凍結の魔法

一瞬のうちに敵を凍らせる魔法です。敵の動きを止める魔法なので、一定時間たつと敵は再び動きだします。



・雷撃の魔法

天空から雷を呼び起こし、地上へと直撃させる魔法です。かなりのMPを消費しますが、絶大な効果があります。



ヒント

通常移動の時

- ・村人、街人の話をよく聞きましょう。
- ・情報屋へは必ず寄ってみて下さい。
- ・セーブを常に心がけましょう。

（ゲームオーバーになると、そのマップの入口から再スタートしますが、たとえばそのマップで手に入れたアイテムなども失ってしまいます。しかし、途中でセーブをしていれば、そこからのスタートとなります。）

コマンドについて

- ・武器・防具などはたとえ持っていても、装備しなければ効果がありません。もちろん、魔法や奥義も使いたい部分にカーソルをセットしておく必要があります。
- ・MPの最大値は500であり、それ以上ソレンジュの葉を使っても増えることはありません。
- ・2人同時プレイの時、アイテムおよびゴールドは共通となります。
- ・アイテムで使用できるのは薬およびソレンジュの葉だけに限られており、あとのアイテムは持っていれば自動的に使用されます。
また、なかには使用することによって、なくなるアイテムもあります。
（どれも捨てることはできません。）
- ・持てるアイテムにも制限がありますので、薬はできるだけ大切に使いましょう。
- ・時々、LU（次のレベルまでに必要な経験値）をチェックし、もう少しでレベルアップという時には、多少HPが減っていても薬は使わず頑張ってください。
レベルアップの際には、HPが全回復します。

敵キャラクターについて

- ・敵は時々、魔法攻撃を使ってきます。

ブラックマジックーあたりを暗闇で包み込む魔法です。

ホワイトマジックー広範囲に渡り、稲妻を起こして攻撃する魔法です。

稲妻が光れば、無条件にダメージを受けてしまいます。

チェンジマジックー2人同時プレイの際、使ってくる魔法です。

エフェラとジリオラのいる場所が入れ替わってしまいます。

- ・ボスキャラのガスタについて

まず最初に、壁ぎわにいる弓矢部隊を倒してから、ガスタを倒すようにして下さい。

- ・ボスキャラでは、RUNボタンがポーズに変わります。そして、もう1度押すとポーズは解除されます。

その他

- ・イベント終了後、その流れによっては、自動移動モードに入ることがあります。そこでは、他の人に連れられているため、自由な行動がとれず、通常のコマンド画面にしかはいることができません。
- ・また、何らかの理由があって戦闘武装をやめた時には、攻撃はもちろんのこと、コマンド画面に入ることもしません。(セーブのみ可能です。)

◎元の状態に戻るためには、以前着替えを行なった場所まで帰る必要がありますので、十分ご注意ください。

◎エフェラは初心者向き、ジリオラは上級者向きです。

【キャスト】

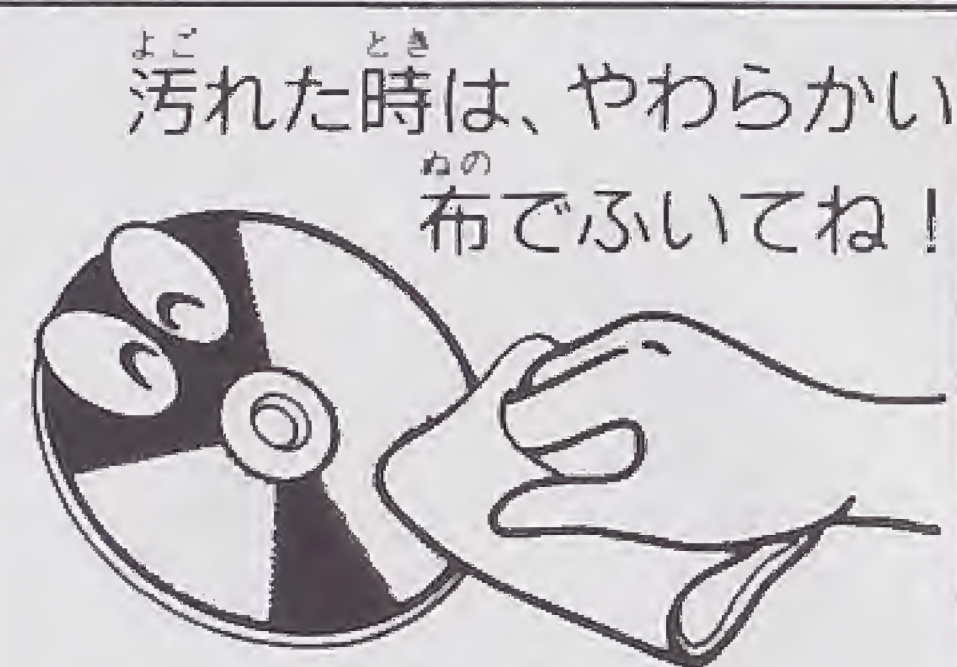
エフェラ.....	松	井	菜	桜	子
ジリオラ.....	伊	倉	一	惠	
ユリオン.....	冬	馬	由	美	
ルビエラ.....	麻	見	順	子	
セルディオン男爵.....	銀	河	万	丈	
グルク老.....	峰		恵	研	
サジウス.....	速	水		奨	
バローシュ.....	喜	多	川	拓	郎
ヴァンサン.....	松	本	保	典	
ゼラーナの歌い手.....	二	又	一	成	
セディーク王.....	徳	丸		完	
オーリン.....	矢	島	晶	子	
氷の貴公子.....	佐	々	木	望	
ダルーフォン婆.....	山	田	礼	子	
皇母.....	吉	田	理	保	子
キリアン.....	(吉	田	理	保	子)
ヤローン.....	(山	田	礼	子	
声.....	(二	又	一	成	
傭兵.....	(峰		恵	研	
酒場の店主.....	(喜	多	川	拓	郎)
ユーリック.....	(佐	々	木	望	
湖の主.....	(峰		恵	研	
魔界の魔王.....	(銀	河	万	丈	
ナレーター.....	速	水		奨	

シー ディー ロム
CD-ROMディスク ● 保管上の注意

COMPACT
disc



●信号読み取り面(レーベル面の反対側の光った面)を汚さないように注意してください。汚れた場合は、やわらかい布で、中心部から外周部に向かって放射状に軽く拭きとってください。



よわ キズには弱いんだ！

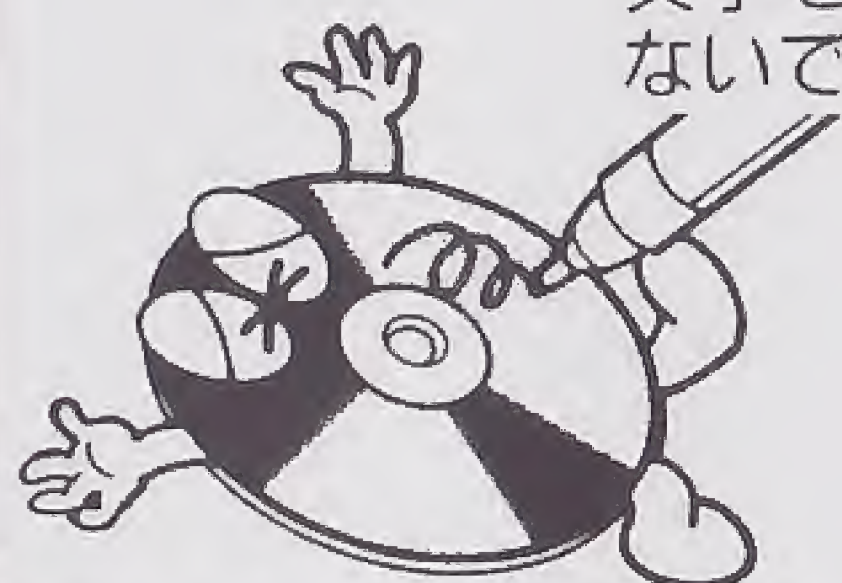


●CD-ROMディスクにキズをつけないようにしてください。ケースからの出し入れの際は、こすりキズをつけないよう、特に注意してください。

やさしく、出し入れ！



しじ 文字を書かないでね！

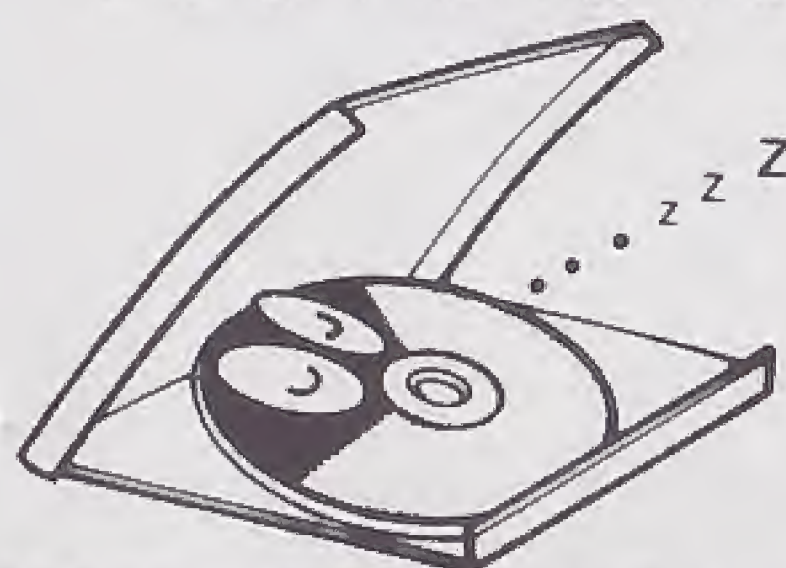


●レーベル面に、鉛筆やボールペンなどで文字を書いたり、シール等を貼らないでください。読み取り面にキズをつける恐れがあります。CD-ROMディスクを曲げたり、センター孔を大きくしないでください。

あな おお 孔を大きくしないで！

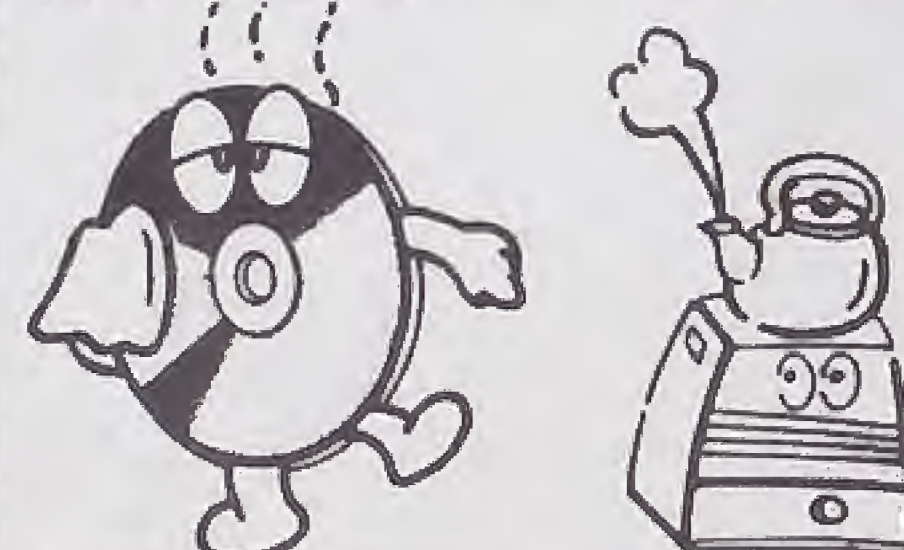


たいせつ いつまでも大切にね！



●プレイ後は元のケースに入れて保管してください。また、CD-ROMディスクは、高温、高湿の場所には保管しないでください。

おん ど しつ ど 温度、湿度にも注意して！



Brain Grey

株式会社 **ブレイン グレイ**

〒102 東京都千代田区飯田橋1-6-7 九段NIビル Tel.03-3264-3039

BRCD1002

©BRAIN GREY ©TAIRIKU SHOBOU ©REIKO HIKAWA